

大林道路ら3社に表彰状

本四連絡
高速道路 工事安全優良表彰

本州四国連絡高速道路は21日、神戸市中央区の同社で工事安全優良表彰を行った。15年度に完成した工事を対象に品質管理や安全管理等工事全般で優秀な成績で施工した



3社を選定し、受賞者に三原修二代表取締役社長から表彰状等が贈られた。

表彰式で三原社長は「受賞者の皆さんは15年度に完成した工事の中から安全対策、施工面、創意工夫などから、素晴らしい成果をあげていただいた。皆さんの活動は当社のスローガンである「信頼と挑戦」の模範となる。社会資本整備や維持管理に貢献していただくことを期待する」とあいさつした。

工事安全優良表彰は、工事等の安全管理や品質

管理の向上のため、優良な成績で施工した会社等を表彰する制度を14年度に設けた。本年度、選定した3社は、工事全般に優良な成績にくわえ、積極的に安全対策に取り組み、無事故で工事を竣工したことで高い評価を得た。受賞者は、本年度から同社の総合評価落札方式において、企業の評価点への加点が行われる。受賞者は次の通り。

- ▽大林道路大阪支店 平成26年度神戸管内舗装補修工事。
- ▽三井住友建設四国支店 平成25年度亀浦高架橋剥落対策工事。
- ▽富士テック 因島大橋アンカレイジ上屋耐震補強工事。